

製品安全データシート

改訂日 令和1年12月20日

作成日 平成21年4月1日

1. 製品及び会社情報

製品名 : 農薬成分分析用土壌認証標準物質
製品コード番号 : JSAC 0441、JSAC 0442
SDS 整理番号 : SDS-JSAC 0441,0442
会社名 : 公益社団法人 日本分析化学会
住所 : 〒141-0031 東京都品川区西五反田一丁目 26 番 2 号
五反田サンハイツ 304 号
電話番号 : TEL: 03-3490-3352
FAX 番号 : FAX: 03-3490-3572
緊急時の連絡先 : TEL: 03-3490-3351
推奨用途及び使用上の制限 : 農薬成分分析用の土壌標準物質(日本産業規格(JIS)Q0030
に定めるもの)

2. 組成、成分情報

- ・ 単一製品・混合物の区別 : 混合物
 - ・ 化学名又は一般名 : 土壌 (天然褐色森林土)
 - ・ 官報公示整理番号 : 対象外
(化審法、安衛法)
 - ・ CAS No. : 対象外
 - ・ 危険有害成分 : 対象外
- ・ 自然由来及び添加物質及び濃度
 - 1) 添加物質名 : 2-クロロ-4,6-ビス(エチルアミン)-s-トリアジン (CAT)
 - 別名 : シマジン
 - 分子式 : $C_7H_{12}N_5Cl$
 - 官報公示整理番号 : 8-(3)-63、(5)-3846
(化審法、安衛法)
 - CAS No. : 122-34-9
 - 添加物質濃度(シマジンとして) : JSAC 0441 92 ng/g、JSAC 0442 28 ng/g
 - 2) 自然由来物質名 : 1,2,3,4,10,10-ヘキサクロロ-6,7-エポキシ-1,4,4a,5,6,7,8,8a-オクタヒドロ-
エキソ-1,4-エンド-5,8-ジメタノナフタレン
 - 別名 : デイルドリン
 - 分子式 : $C_{12}H_8OC_{16}$
 - 官報公示整理番号 : (4)-299
(化審法、安衛法)

CAS No. : 60-57-1

添加物質濃度(デイルドリンとして) : JSAC 0441 76 ng/g、 JSAC 0442 221 ng/g

3. 危険有害性の要約

- ・ 分類の名称 : 不燃性粉体。
 - ・ 危険性 : 情報なし。
 - ・ 有害性 : 粉塵を吸い込んだ場合、鼻、喉の粘膜が侵される恐れがある。
眼に入った場合、強く擦ると眼球に傷を付ける恐れがある。
誤って飲み込んだ場合、喉の粘膜が侵される恐れがある。
 - ・ 環境影響 : 情報なし。
 - ・ 物理的及び化学的危険性 : 情報なし。
-

4. 応急措置

- ・ 吸入した場合 : 粉塵を吸い込んだ場合、鼻、喉の粘膜が侵される恐れがあるので、よくうがいをし、新鮮な空気を吸うなどする。
 - ・ 皮膚に付着した場合 : 水、石けんを用いて付着した部分をよく洗いながしておく。
 - ・ 目に入った場合 : 強く擦ると眼球に傷を付ける恐れがある。清浄な水で洗い流し、眼科医の治療を受ける。
 - ・ 飲み込んだ場合 : 直ちに吐き出させ、異常を感じるようであれば医師の手当てを受ける。
-

5. 火災時の措置

- ・ 消火方法 : 対象外
 - ・ 消火剤 : 対象外
 - ・ 呼吸用保護具 : 対象外
-

6. 漏出時の措置

- ・ 人体に対する注意事項 : 情報なし。
 - ・ 保護具及び緊急時措置 : 情報なし。
 - ・ 環境に対する注意事項 : 排水系への流出は環境汚染の原因となる恐れがあるので、全量回収する。
-

7. 取扱い及び保管上の注意

- ・ 取り扱い : 粉塵を発生させてそれを呼吸器管に吸入しないこと。皮膚に付着した場合は速やかに洗浄・除去する。
 - ・ 保管 : 密閉し、冷暗所に保管する。
-

8. 暴露防止及び保護措置

- ・ 土壌
 - 管理濃度 : 情報なし。
 - 許容濃度 : 情報なし。

- 日本産業衛生学会 : 情報なし。
 ACGIH (年度版) : 情報なし。
 設備対策 : 情報なし。
 保護具
 呼吸器の保護具 : 情報なし。
 目の保護具 : 情報なし。
 手の保護具 : 情報なし。
 皮膚及び身体の保護具 : 情報なし。
- ・ 自然由来及び添加物質 / シマジン として
 管理濃度 : 情報なし。
 許容濃度 : 情報なし。
 設備対策 : 局所排気装置を設ける。取り扱い作業場の近くに洗眼、洗面、安全シャワー設備を設置する。
 個人保護具 : 状況に応じた適切な保護具を着用する。保護マスク、保護メガネ保護衣、ゴム手袋等
 - ・ 自然由来物質 / デイルドリンとして
 管理濃度 : 未設定。
 許容濃度
 日本産業衛生学会 (2005 年度版) : 未設定。
 ACGIH (2005 年度版) : TLV-TWA 0.25mg/m³(skin)
 設備対策 : 気中濃度を推奨された許容濃度以下に保つため、工程の密閉化、局所排気、その他の設備対策を行う。この物質を貯蔵ないし取り扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。
 保護具
 呼吸器の保護具 : 適切な呼吸器の保護具を着用すること。
 眼の保護具 : 適切な眼の保護具を着用すること。
 保護眼鏡(普通、側板付、ゴーグル型)
 手の保護具 : 適切な保護手袋を着用すること。
 ニトリルゴム及び塩ビは適切な保護材料ではない。
 ネオプレンが推奨される。
 皮膚及び身体の保護具 : 適切な顔面用の保護具、保護衣を着用すること。
 衛生対策 : この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。取り扱い後はよく手を洗うこと。暴露の程度によっては、定期健診が必要である。

9. 物理的及び化学的性質

- ・ 外観 : データーなし。
- ・ 臭い : データーなし。
- ・ pH : データーなし。
- ・ 融点・凝固点 : データーなし。

- ・ 沸点 : データーなし。
- ・ 引火点 : データーなし。
- ・ 燃焼又は爆発範囲(上、下限) : データーなし。
- ・ 蒸気圧 : データーなし。
- ・ 蒸気密度 : データーなし。
- ・ 比重(密度) : データーなし。
- ・ 溶解度 : データーなし。
- ・ n-オクタノール/水分配係数 : データーなし。
- ・ 自然発火温度 : データーなし。
- ・ 分解温度 : データーなし。
- ・ 臭いの閾値 : データーなし。
- ・ 蒸発速度 : データーなし。
- ・ 燃焼性 : データーなし。

10. 安定性及び反応性

- ・ 可燃性 : データーなし。
- ・ 発火性(自然発火性、水との反応性) : データーなし。
- ・ 酸化性 : データーなし。
- ・ 自己反応性・爆発性 : データーなし。
- ・ 粉塵爆発性 : データーなし。
- ・ 安定性・反応性 : データーなし。
- ・ その他 : データーなし。

11. 有害性情報

- ・ 土壌
 - 急性毒性 : 情報なし。
 - 皮膚腐食性・刺激性 : 情報なし。
 - 眼に対する重篤な損傷・刺激性 : 情報なし。
 - 呼吸器感作性又は皮膚感作性 : 情報なし。
 - 生殖細胞変異原性 : 情報なし。
 - 発がん性 : 情報なし。
 - 生殖毒性 : 情報なし。
 - 特定標的臓器・全身毒性－単回暴露 : 情報なし。
 - 特定標的臓器・全身毒性－反復暴露 : 情報なし。
 - 吸引性呼吸器有害性 : 情報なし。
- ・ 添加物質 / シマジン として
 - 急性経口毒性 : マウス LD₅₀ 値 (mg/kg) オス >10,000 メス >10,000
 - 急性経皮毒性 : ラット LD₅₀ 値 (mg/kg) オス >3,170 メス >3,170
 - 眼刺激性 : ウサギ 軽度の刺激性がある。
 - 皮膚腐食性 : ウサギ 軽度の刺激性がある。
 - 皮膚感作性 : モルモット 陰性

・ 添加物質 / ディルドリンとして

急性毒性	: 経口 ヒトにおける LD ₅₀ が 5mg/kg であるとのデータがある。飲み込むと生命に危険。 経皮 ラット LD ₅₀ 値 50mg/kg であるとのデータがある。皮膚に接触すると生命に危険。 吸入(蒸気) データなし。 吸入(粉塵) ラットにおける LC ₅₀ 値 0.013mg/L のデータがある。吸入すると生命に危険。
皮膚腐食性・腐食性	: データなし。
眼に対する重篤な損傷・刺激性	: データなし。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: データなし。
生殖細胞変異原性	: マウスを用いる優性致死試験、チャイニーズ・ハムスター骨髄細胞を用いる染色体異常試験、マウスを用いる相互転座試験、マウス及びラット骨髄細胞を用いる染色体異常試験、マウスを用いる小核試験のいずれも陰性との情報もある。
発がん性	: IARC ではグループ 3、ACGIH は A4、EPA の評価、IRIS では B2、EU ではカテゴリー3 に分類。
生殖毒性	: ラットには、母獣に毒性が現れない投与量で仔の脳に病変が見られ、マウスには、被験物質を投与された母獣から生まれた仔に不可逆的かつ先天的な生存性の欠如がもたらされることが示され、さらに、この生存性の欠如ならびに母獣の哺育能の低下により仔の死亡率が増加したことが示唆されている。 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ。
特定標的臓器・全身毒性－単回暴露	: 中枢神経系の障害。
特定標的臓器・全身毒性－反復暴露	: 長期又は反復暴露による中枢神経系、肝臓。
吸引性呼吸器有害性	: データなし。

12. 環境影響情報

- ・ 生態毒性 : 情報なし。
- ・ 残留性・分解性 : 情報なし。
- ・ 生体蓄積性 : 情報なし。
- ・ 土壌中の移動性 : 情報なし。

13. 廃棄上の注意

- ・ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づいて処理する。その他、使用地域の関係法規制等に準拠して実施すること。
- ・ 廃棄は都道府県認可の産廃業者に委託する。

14. 輸送上の注意

- ・ 国連番号 : 情報なし。
- ・ 品名(国連輸送名) : 情報なし。
- ・ 国連分類(輸送における危険有害性) : 情報なし。
- ・ 容器等級(該当する場合) : 情報なし。
- ・ 海洋汚染物質(該当・非該当) : 情報なし。
- ・ その他 : 梱包及び容器が破損しないように、水濡れや乱暴な取り扱いを避ける。

15. 適用法令及び関係法令

- ・ 労働安全衛生法 法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2 別表第 9 政令番号 第 506 号
- ・ 農薬取締法 対象外
- ・ 化審法 対象外
- ・ 毒物及び劇物取締法 対象外
- ・ 水質汚濁法 対象外
- ・ 水道法 対象外
- ・ 環境基本法 対象外
- ・ 船舶安全法 対象外
- ・ 航空法 対象外
- ・ PRTR 法 対象外
- ・ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律 対象外

16. その他の情報

- ・ 引用文献
 - 1) 日本農薬(株)編 : MSDS、シマジン、512-04 (M364) 2005.08.12 (改訂版)
 - 2) 安全衛生情報センター編 : MSDS、ディルドリン 2006.09.11 (改訂版)

<記載内容の取扱い>

- ・ 本製品は、農薬成分分析用土壌認証標準物質として使用するもので、記載内容は現時点で入手で資料、情報等に基づいて作成した。物理化学的性質、危険性、有害性等文献、に関しては、いかなる保証をするものではありません。詳細は添加物質の MSDS を参照下さい。
- ・ 注意事項は通常取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いを行った場合には、用途、用法に適した安全対策を実施の上ご利用下さい。
- ・ 添加物質の化合物の状態と本製品になった状態との関係が不明のため、危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取扱いには十分に注意して下さい。

2 版での修正理由と修正箇所: 認証書に記載があるように、シマジンは添加しているが、ディルドリンは添加していない。このため、自然由来か添加物質かを区別した。また、シマジンは毒劇物ではなく、ディルドリンは自然由来なので、当該標準物質を毒劇物対象から除外した。

以上